

クス ④Eメール

◆あて先

〒七一四―八六〇一

笠岡市中央町一―一

笠岡市役所 企画政策課

☎2112

FAX0228

《Eメール》koukyoukoutsuu

@city.kasaoka.okayama.jp

バス及び旅客船の

需要予測

「連携計画」策定に当たり、各種調査結果や今後の人口推移などを基に、バス及び旅客船の需要予測を行いました。

バスについては、平成20年を100%とすると、平成32年には74%の需要予測となり、これに伴いバス会社の収支は悪化、累積赤字も増加し、経営を圧迫すると予想されます。

旅客船では、平成32年には平成18年の半減となる需要予測が出ており、旅客船各社の経営は相当に厳しいものになると予想されます。

需要予測によると公共交通の将来は厳しい状況が続きます。従って、サービス向上、観光・交流などによる新たな

需要の喚起はもちろん、効率的な運行(航)を行うため、バスの路線、船の航路の再編などの検討を行う必要があります。

笠岡市地域公共交通活性化協議会等の開催経過

会議日	会議名	会議内容
平成20年5月12日	笠岡市地域公共交通活性化協議会	・協議会の設立目的及び設立経緯等について ・平成20年度協議会予算について ・平成20年度協議会事業計画について
平成20年11月9日	// 陸上交通分科会 // 海上交通分科会	・笠岡市の公共交通に関する調査結果について ・笠岡市の公共交通の将来のあり方について
平成20年11月25日	笠岡市地域公共交通活性化協議会	
平成20年12月21日	// 陸上交通分科会 // 海上交通分科会	・笠岡市の公共交通の将来のあり方について
平成21年1月18日	// 陸上交通分科会 // 海上交通分科会	・笠岡市地域公共交通総合連携計画(素案)について
平成21年1月30日	笠岡市地域公共交通活性化協議会	

今後、協議会、両分科会は平成21年3月までにそれぞれ1回開催予定

ご意見・問合せは協議会事務局(企画政策課)

☎2112まで

第22回笠岡市人権・部落解放文化祭

「〜解放へのいとなみと人権意識の高まりを求めて〜」

をテーマに、第22回笠岡市人権・部落解放文化祭が開催されます。入場は無料です。多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

吉田文化会館(第1会場)

とき: 2月27日(金) 9時〜19時
2月28日(土) 9時〜17時

《展示》: ○生花、手芸、木彫などの文化会館講座作品
○保育所、幼稚園、小・中学校、子ども会などの学習成果の発表
○教職員人権教育指導者講座受講者作品
○企業等人権問題連絡協議会の作品

○人権啓発パネルほか
ふれあいコーナーで、ラーメン、いなりずし、コーヒーマン、うどん、揚げだこ、抹茶、うどん、揚げだこ、フライドポテトなどを販売。

吉田小学校体育館(第2会場)

とき: 2月27日(金)

14時〜15時30分

内容

「笑顔の明日をつかもうよ」

堤友彦&恵子(母)の

「トーク&ライブ」

ゲスト: KAZUさん

ハートで歌う全盲のミュージシャン。一才の時、事故で左の脳をほとんど失う。全盲、右半身付随にもかかわらず、地域の中学校・高等学校を卒業。現在、音楽療法士助手として勤務、その一方でコンサート活動をにつづけている。

とき: 2月28日(土) 9時〜17時

《展示》: ○笠岡市人権啓発ポスター優秀作品
○岡山県人権啓発ポスター入選作品

○笠岡市人権フォトコンテスト入賞作品
○人権の花写真展
○市内の福祉施設・福祉団体のコーナー
ふれあい餅つき大会: 10時〜12時

人権を考える集い: 13時30分〜15時30分
オープニング

群読&ハンドベル(新吉中学校) 講演

○講演

演題: 『身近な人との出会いや関係を通じて〜わたしが変わるわたしが変える』
講師: 熊本理抄さん

(近畿大学人権問題研究所) カナダへ留学した際の先住民族との出会いをきっかけに、反差別国際運動日本委員会事務局に専従職員としてかかわる。現在、近畿大学人権問題研究所に所属、マイノリティ(被差別少数者)の女性たちと、複合差別の視点にたったネットワークづくりに取り組んでいる。

※吉田保育所に託児所を設けます。(13時30分〜15時30分) 託児希望の人は、2月20日(金)までに申込みが必要。《その他》
豪華な賞品のスタンプラリー、バザーもあります。

申込み・問合せは

人権政策課

☎21120まで